



U-5100

U-5100形用 1.5 μL 微量セルによるDNA分析

DNA Analysis by 1.5 μL Trace Sample Cell for U-5100

概要

核酸やタンパクの分析では、試料に対する前処理が必要となります。微量で貴重な試料のため、前処理が正確に行われているかの確認が重要となります。DNAやRNAは波長 260 nm と 280 nm における吸光度の比率を算出し、純度の確認をする事ができます。一般的にこの吸光度の比が1.8以上になると純度が高いと言われています。

今回は、試料の回収が簡便なU-5100形 分光光度計の 1.5 μL 微量セルを用いてサケ精巢DNAを測定しました。試料量により、12 μL、50 μL 微量セルも選択可能です。波長 260 nm における検量線を作成し、試料が微量でも十分な分析が行える事が確認できました。

また、U-5100形は微量セル用マスクをセルホルダから取り外す事により容量の大きい 10 mm 角セルにて測定可能です。

試料

サンプル名 : サケ精巢DNA

溶媒 : TEバッファー (pH 8.0、10 mM Tris HCl、1 mM EDTA)

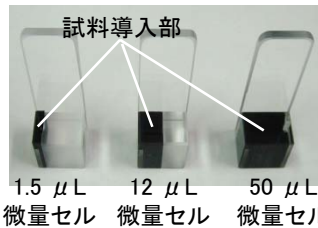
装置条件

装置 : U-5100形 分光光度計

測定波長域 : 200 ~ 330 nm

スキャンスピード : 400 nm/min

スリット : 5 nm

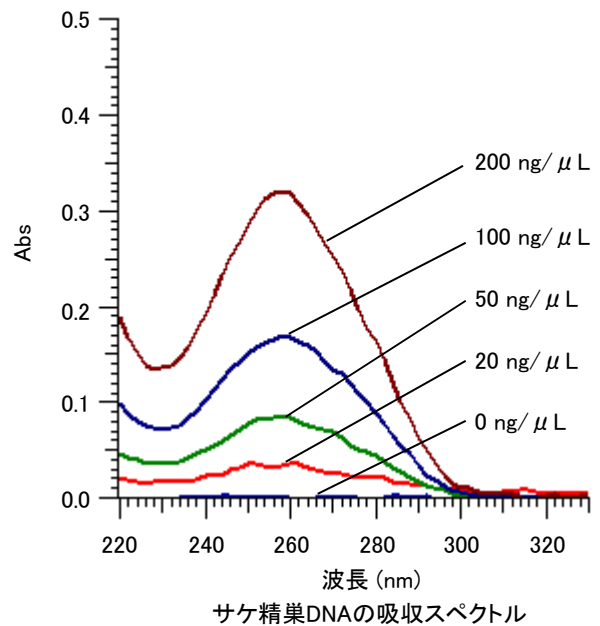
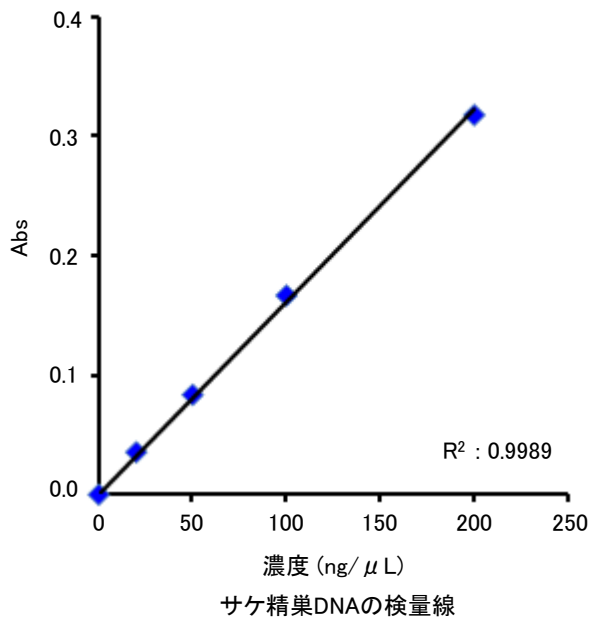


付属品

シングルセルホルダ (P/N: 3J2-0110)

微量セル用マスク (P/N: 3J2-0130)

1.5 μL 微量セル (P/N: 3J2-0120)



KEY WORDS

バイオ・医学・食品・製薬関係、DNA、
生化学、サケ精巢DNA、検量線、

Biochemistry, DNA, Calibration Curve, UV, U-5100

分光光度計 UV

シートNo. UV110008-01